

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.9

名前

得点

/10

問1 1970年代後半以降、世界各国で沿岸から200海里の範囲に設定された。これにより、他国の沿岸近くの海域で操業していた日本の遠洋漁業は大きな打撃を受け、その漁獲量は激減することとなった。この、沿岸国の経済的な権利が及ぶ水域を何というか。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. 領海 2. 排他的経済水域 3. 接続水域 4. 公海

問2 ヨーロッパの環境・都市政策について述べた文の空欄 [] に当てはまる国名として最も適当なものを答えよ。「 [] では、環境対策の一環として自動車部品のリサイクルを法的に義務づけている。また、都市部への自動車の乗り入れ制限を行うため、郊外の駐車場に車を止めて公共交通機関に乗り換えるシステム（パークアンドライド）や、特定の排出基準を満たさない車両の進入を規制する制度（環境ゾーン）などが導入されている。」 （2006年 全国公立入試 類似）

1. ドイツ 2. トルコ 3. スイス 4. ロシア

問3 世界の農産物生産において、南アメリカのブラジルやコロンビア、アジアのベトナムやインドネシアなどが世界有数の生産国であり、主に熱帯や亜熱帯の地域で栽培される、世界的に広く流通している嗜好品作物は何か。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. カカオ 2. コーヒー 3. テンサイ 4. ジュート

問4 かつてゴンドワナ大陸の一部であったアフリカ大陸南部において、ザンビアからコンゴ民主共和国にかけての国境地帯には、地殻変動に伴う熱水作用などによって形成された一大鉱山地帯（コッパーベルト）が位置している。この地域で豊富に産出され、電気伝導性や熱伝導性に優れることから、電線や電子部品の材料として世界的に需要が高い金属資源は何か。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 銅鉱 2. 鉛鉱 3. 金鉱 4. 銀鉱

問5 環境意識の高いドイツなどのヨーロッパ諸国において、森林資源の保護や廃棄物削減の観点から回収・再生利用が強く推進されており、紙の製造工程における消費量が木材パルプの消費量を上回っている資源は何か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 廃材 2. 原木 3. 古紙 4. 木材

問6 日本企業の海外現地法人の国・地域別割合をみると、安価な労働力を求めてアジア地域、特に中国への進出割合が約6割と極めて高い、労働集約的な特徴をもつ工業部門は何か。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 金属工業 2. 繊維工業 3. 化学工業 4. 機械工業

問7 1998年に神戸・鳴門ルートが全通したことにより、徳島県と近畿地方を結ぶ交通手段において、それまでのフェリーなどの船舶利用に代わって、利便性の高さから利用者が急増した交通機関は何か。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 夜行バス 2. 路線バス 3. 観光バス 4. 高速バス

問8 遺伝子組み換え作物の導入が大規模に進んでいるアメリカ合衆国やブラジルなどの国々において見られる、自家消費ではなく、市場への販売や輸出を主な目的として、効率的な大量生産を行う農業の形態を何というか。 （2018年 全国公立入試 類似）

1. 自給的農業 2. 商業的農業 3. 集団的農業 4. 企業的農業

問9 世界最大の粗鋼生産国であり、国内の鉄山からも多くの鉄鉱石を産出している。しかし、急速な経済成長に伴うインフラ整備や工業化により国内需要が極めて旺盛であるため、自国での産出量だけでは賄いきれず、世界の過半数を占める世界最大の鉄鉱石輸入国となっている国はどこか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 日本 2. 米国 3. 中国 4. 韓国

問10 イタリアでは南北の経済格差を是正するため、政府主導の南部開発政策が実施された。この政策によって国営の巨大製鉄所が建設され、原料の輸入や製品の輸出に有利な立地条件を活かした臨海型の鉄鋼都市として発展した都市はどこか。 （2016年 全国公立入試 類似）

1. ナンシー 2. タラント 3. エッセン 4. ビルバオ